

## 履修方法（平成22年度以前入学者用）

1. 修了に必要な単位は、以下のとおりである。

(1) 必修科目

- ・生涯発達科学基礎論
- ・生涯発達科学演習Ⅰ～Ⅱ
- ・生涯発達科学特論Ⅰ～Ⅲ

以上6科目（6単位）

(2) 選択科目

<キャリア形成関連科目>

- ・キャリア発達特論Ⅰ～Ⅲ
- ・組織メンタルヘルス特論Ⅰ～Ⅲ
- ・産業社会心理学特論
- ・臨床社会心理学特論Ⅰ～Ⅱ
- ・職業リハビリテーション特論

<生涯発達支援関連科目>

- ・カウンセリング科学特論Ⅰ～Ⅲ
- ・生涯発達心理学特論Ⅰ～Ⅲ
- ・発達支援科学特論Ⅰ～Ⅲ
- ・発達支援評価特論
- ・コミュニケーション発達支援特論

<生涯発達システム関連科目>

- ・リハビリテーション科学特論Ⅰ～Ⅲ
- ・コミュニティ発達援助特論Ⅰ～Ⅲ
- ・中高年・障害者発達支援特論Ⅰ～Ⅲ
- ・教育支援システム特論
- ・家族発達援助特論
- ・ケアマネジメント特論

以上33科目の中から4科目（4単位）

2. 修了要件は、原則として、

- ・通算3年以上在学する。
- ・必修科目6単位および選択科目から4単位以上を履修する。
- ・本専攻の定める規則にしたがって学位論文を完成し、その審査および最終試験に合格しなければならない。

合格した者には、「博士（生涯発達科学）」、「博士（カウンセリング科学）」、または「博士（リハビリテーション科学）」の学位いずれかが授与される。

3. 取得学位に係る選択科目の履修方法

- ・博士（生涯発達科学）・・・指定なし
- ・博士（カウンセリング科学）・・・キャリア形成関連科目および生涯発達支援関連科目から3単位を履修すること
- ・博士（リハビリテーション科学）・・・生涯発達支援関連科目および生涯発達システム関連科目から3単位を履修すること

4. この履修方法は、平成20年度、平成21年度および平成22年度の入学者に適用される。